

■ 第3回 CPC 講演会の開催について

「自主研究・受託業務成果を中心に」

一般社団法人寒地港湾技術研究センター

平成27年9月16日(水)午後2時00分から、北海道立道民活動センター(かでの2・7)「かでのホール」において、第3回CPC講演会が開催されました。

はじめに、主催者として水野理事長から挨拶と寒地港湾技術研究センターの研究概要についての説明がありました。続いて、当センターが行っている自主研究と受託業務の成果から、吉浦研究員、田中次長、橋本次長の3名が発表を行いました。また、千葉博正 札幌大学教授をお迎えして、中国市場へ北海道産品を輸出するための商流と物流の課題及び対策についてご講演いただきました。

先生が行われた台湾での北海道産ワインの味覚調査では「ドライ」という切り口がポイントになるという具体的な内容についても触れていただきました。

本講演会には総勢56名の皆様にご参加いただきました。ご講演をいただいた千葉先生をはじめ、お忙し

い中お集りいただいた参加者の皆様に紙面を借りてお礼を申し上げます。

なお、本講演の詳細につきましては、来年発行の機関誌「海と港」34号に掲載する予定です。



・主催者挨拶及び当センターの研究概要

(一社)寒地港湾技術研究センター理事長 水野 雄三

・「みなと」と地域活性化について

(一社)寒地港湾技術研究センター研究員 吉浦 正登

・北海道のコンテナによる貨物流動について

(一社)寒地港湾技術研究センター次長 田中 淳

・段階整備が可能な防波堤

(一社)寒地港湾技術研究センター次長 橋本 茂樹

・特別講演：中国市場向け道産酒類等の輸出可能性

札幌大学教授 千葉 博正 氏



CPC 吉浦研究員



CPC 田中次長



CPC 橋本次長



札幌大学 千葉教授